

■ 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	公告の方法	電子公告 http://www.sra-hd.co.jp/e-koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に 公告いたします。)
期末配当金受領株主確定日	3月31日		
中間配当金受領株主確定日	9月30日		
定時株主総会	6月	株式の手続きに 関するご案内	①住所変更、買取請求： 口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		②特別口座に記録された株式に関する手続き： 三菱UFJ信託銀行 証券代行部および全国各支店
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）		③未受領配当金：三菱UFJ信託銀行本支店で支払
上場証券取引所	東京証券取引所（市場第一部）		

配当性向と配当金についてのお知らせ

SRホールディングスは、株主還元のためのさらなる充実を目的に、2015年度より目標配当性向を段階的に引き上げ、2017年度には50%を目指します。
2014年度 期末配当金は皆様には既にお支払済みですが、1株につき38円とし、中間配当金と合わせ2014年度の1株当たりの配当金は55円（15円増配）としました。
なお、2015年度（2016年3月期）の1株当たり配当金は、65円（10円増配）の計画です。
SRホールディングスは、これからも株主還元の充実を図ってまいります。

IRメール配信サービスを実施しています！

代表取締役社長 鹿島 亨からのメッセージを株主の皆様にお届けいたします。
ご希望の方は当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」内の「IRメール配信サービス」よりご登録をお願いいたします。

ご登録はこちらから

<http://www.sra-hd.co.jp/ir/info/mail-service/>

ご登録いただきました情報は、当社からのIRメール配信サービスの目的にのみ利用させていただき、当社の厳重な管理の下で保管いたします。
個人情報に関するお問い合わせは下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ

株式会社SRホールディングス IR担当 TEL:03-5979-2666



株主の皆様へ

皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年3月期（2014年度）の業績は、本業において〔増収増益〕となりました。売上高は増加し、粗利益の増加と収益向上施策の徹底により、粗利益、営業利益、経常利益のいずれも増益となりました。当期純利益は投資有価証券評価損の特別損失への計上により減益となりましたが、既に発表しました通り1株当たり配当金は、期末配当を28円から38円に増配し、中間配当と合わせ、年間配当を55円〔15円増配〕としました。

なお、2015年6月の「中期経営計画」（2015～2017年度）発表の際にお伝えしましたが、〔株主還元の充実〕を目的に、目標配当性向を段階的に引き上げ、2017年度には50%を目指します。また、2016年3月期（2015年度）の1株当たり配当金は65円〔10円増配〕の計画です。

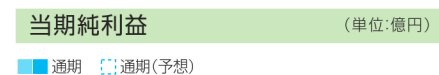
当社は中期経営計画の最終年度の2017年11月に創業50周年を迎えますが、さらなる成長を目指すと共に、企業価値・株主価値の向上にも努めてまいります。皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月

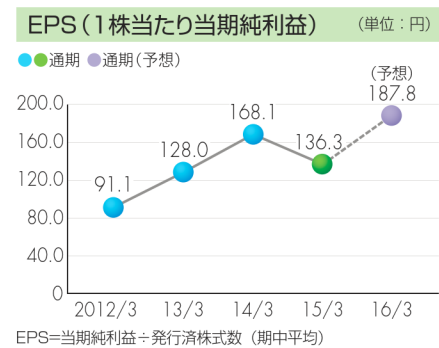
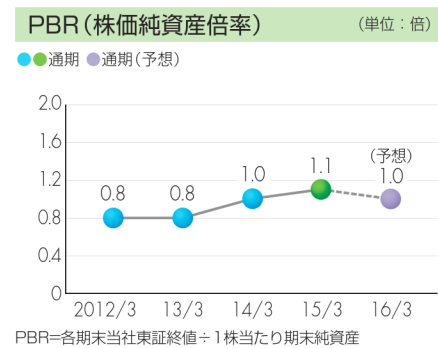
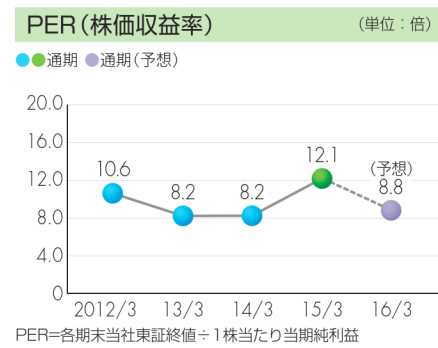
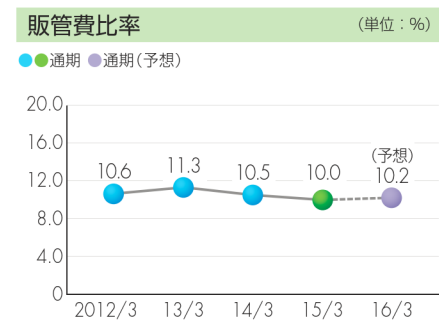
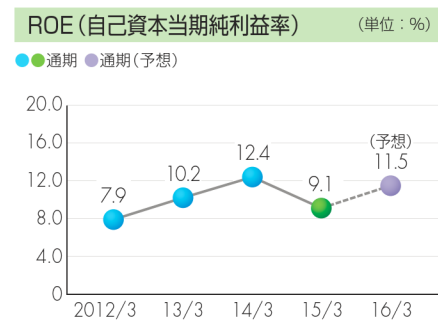
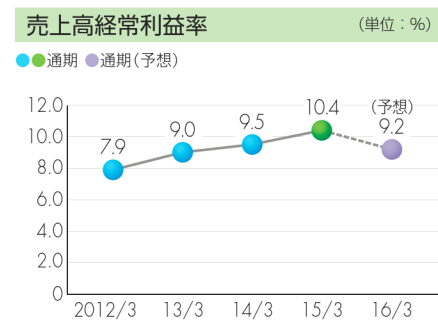
株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿島 亨



連結財務ハイライト

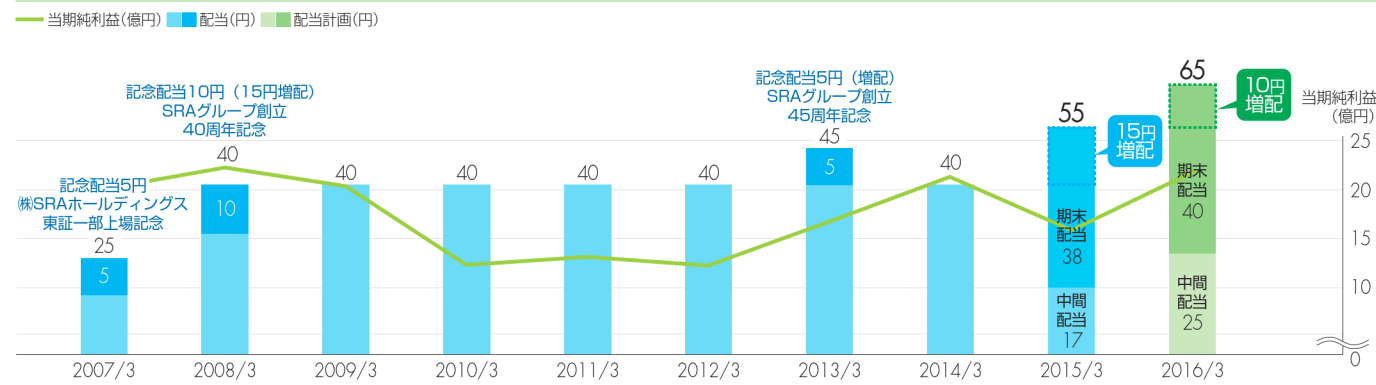


(注) 2016年3月期予想は、2015年5月に発表したものです。業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。したがって、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。



(注) 2016年3月期のPER、PBRの算出に係る株価は2015年3月末日の終値を使用、収益等は2016年3月期の予想値を使用しています。

当期純利益と1株当たり配当金の推移



SRAグループの3つの強み

技術先進性

1

自社IP（自社開発）製品をはじめ国内・海外の優れた先進的製品をソリューション/サービスとして提供

1967年の創立以来、「技術先進性」を強みとし、UNIX、インターネット、Linux、オープンソースソフトウェア、そしてワイヤレス、クラウド、ビッグデータと常にIT業界をリードしてきました。その間に培った豊富なノウハウと先進技術力を活かし、世界市場に通用する自社IP（自社開発）製品を提供しています。自社IP製品ビジネスは、粗利益率95%を狙うことができます。

また、国内・海外の優れた先進的な製品もソリューション/サービスとして提供しています。

自社IP製品：知的財産権を有する自社ブランド製品



「学生ポートフォリオシステム」「評価データベースシステム」等、ニーズの高い文教システムをWebサービスにより統合した大学事務ソリューション



様々なコンテンツを配信・管理・販売するためのサービス基盤。著作権を保護したコンテンツ配信から高信頼のECサイト構築・運営を提供



クラウドにおける重要な課題であるセキュリティとコンプライアンスを強化する運用管理ソリューション。SugarCRM社をはじめとする米国の大企業での導入実績をもとに日本でも提供を開始



クラウドコンピューティングにも対応するコンプライアンス対策に最適なメールアーカイブ製品
高速検索・大容量対応を実現



注目のデジタルヘルスビジネスをトータルに支えるマルチプラットフォーム。先進技術をベースに様々なヘルスケアデータの取得と分析に対応
(株) プラクテックスとの共同開発



ソフトウェアの修正コストが最も低い開発初期の段階で、品質や脆弱性の問題を検出する静的解析ツール
少ない初期投資で利用可能なクラウドベースの解析サービスも提供



オープンソースデータベースで実績と定評のある「PostgreSQL」をベースに、データベースの操作ツールやサポートを付属した製品

2

グローバル・リーチ

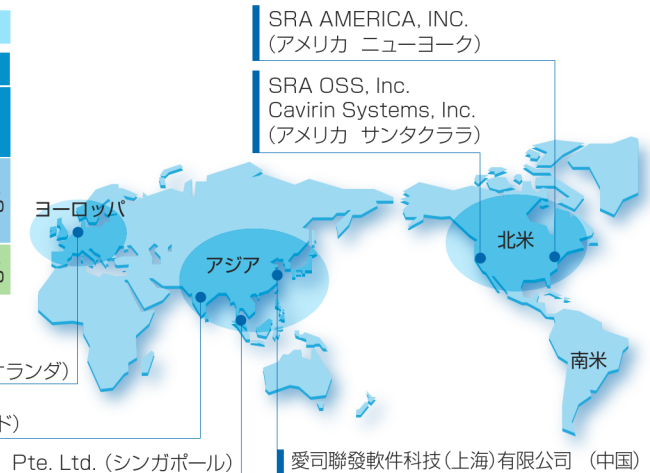
グローバル展開を図るお客様に国際競争力強化に直結するサービスを提供

SRAグループの海外拠点（アメリカ、ヨーロッパ等）の実績・ノウハウと「グローバル・リーチ」を活かし、海外ビジネスを推進している日系企業ならびに現地企業のお客様はもとより、これから海外市場に進出されるお客様に対しても国際競争力強化に直結する各種サービスを提供しています。

また、IT技術の進展と先々のニーズをいち早く捉え、市場優位性のある技術やサービスを有する海外企業と業務・資本提携を行うなど、国内外のお客様へのサービス拡充も図っています。

所在地別セグメント情報

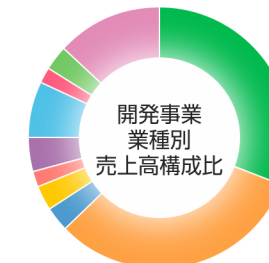
所在地別セグメント	売上高			
	前期 2013年4月1日 ～2014年3月31日	構成比	当期 2014年4月1日 ～2015年3月31日	構成比
海外	3,330百万円 (31,833千ドル)	9.5%	3,263百万円 (27,099千ドル)	8.9%
日本	31,815百万円	90.5%	33,272百万円	91.1%



3

優良顧客基盤

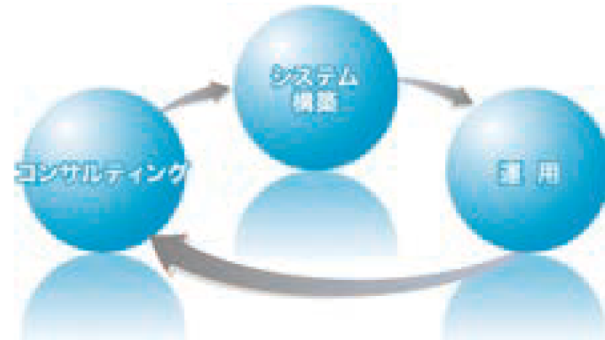
各業界（銀行・証券・製造等）におけるリーディングカンパニーをはじめとする大企業・中堅企業のお客様の成長戦略の推進ならびに国際競争力の強化に貢献しています。



銀行・証券	31%	流通	4%
製造業	32%	大学等	7%
通信	3%	ハードメーカー (Sler)	2%
電力・ガス	3%	情報サービス	3%
生損保	2%	サービス他	13%

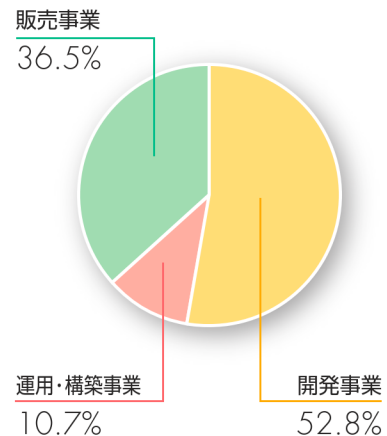
事業内容

企業や大学において、成長戦略の中核を担うIT。
 SRAは、独立系のニュートラルな立場で先進技術力と各業界における業務知識、実績、ノウハウを活かしたシステムの構築により、お客様のIT戦略を成功に導いています。
 また、クラウドコンピューティングの普及に伴いますます高まるセキュリティとコンプライアンスに対する要求に対し、高い技術力と長年にわたる経験、信頼に基づく運用サービスも提供しています。



システム構築	運用サービス	製品・ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ●金融ITサービス ●組込ITサービス ●文教ITサービス ●業務システム構築 ●インフラ構築 ●コンサルティング 	<ul style="list-style-type: none"> ●アウトソーシングサービス ●インフラ運用サービス ●システム運用サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ●危機管理、内部統制、セキュリティ ●文教 ●デジタルコンテンツ、ECサイト構築 ●開発支援、システム品質 ●ヘルスケア、病院 ●オープンソースソフトウェア

セグメント別売上高構成比



開発事業	SRAの強みである先進技術力と豊富な業務知識・ノウハウを活かし、金融・製造組込・文教をはじめ各分野のシステム構築を行っています。
運用・構築事業	強固なセキュリティや安定稼働が必須とされる大企業・中堅企業や先進技術への関心が高い国公立大学・私立大学に対し、システムの運用サービスおよびインフラ構築・運用サービスを提供しています。
販売事業	先進的なUNIXサーバ製品をはじめとする各種のハードウェア製品、SRAの研究技術をベースとした自社IP製品、海外・国内の先進的製品を販売しています。併せて、サポートサービスも提供しています。

ビジネスフィールド

■ 製造/組込IT (ビジネスユース)

- 放送局向け機器
- デジタルシネマ
- 映像配信システム
- 医療用検査機器・測定機器
- カラオケシステム
- POSシステム
- FA機器、NC機械、自動倉庫

■ 病院・ヘルスケア

- デジタルヘルスサービス「HEALTHPLAYER」
- 診察待ち時間予測システム
- 院内教育ソリューション

■ 製造/組込IT (パーソナルユース)

- ホームエネルギーマネジメントシステム
- ホームオートメーション
- ホームセキュリティ
- デジタル家電 [TV/レコーダー、オーディオ機器、パソコン、高機能ゲーム機器]
- モバイル [スマートフォン、タブレット]
- カーナビ、車載システム
- 複合機、プリンター

■ 文教IT

- 総合文教ソリューション
- 「UniVision」
- 学務・入試・会計システム
- 通信教育
- 就職システム
- 学生ポートフォリオシステム
- 大学評価データベースシステム
- キャンパスネット
- インフラ構築・運用サービス

■ 金融IT

- 都銀・地銀・信託/勘定系・情報系システム
- 証券会社/資産運用系システム、オンライントレードシステム
- 生損保/基幹・業務系システム

■ 企業・業務IT

- 物流システム
- 会計システム
- 生産管理システム
- 販売・在庫管理システム
- 顧客管理システム

■ ハードウェア

- UNIX、Linuxサーバ製品 他

■ 製品・ソリューション

- メールアーカイブ「MailDepot」
- オープンソースDB「PowerGres」
- クラウド対応運用管理「cavirin」
- テスト自動化「TestDepot」

他

■ 運用サービス

- アウトソーシングサービス
- インフラ運用サービス
- システム運用サービス

中期経営計画 (2015~2017年度) 概略

SRAホールディングスは、2015年6月に「中期経営計画」を発表しました。

企業価値・株主価値の向上を目指し、高収益モデルを確立してまいります。そのために、既存事業の収益性向上を図ると共に、下記の施策にも積極的に取り組んでまいります。※中期経営計画の詳細はSRAホールディングスのホームページをご覧ください。

■「自社IP製品ビジネス」×「海外ビジネス」の強化

高い粗利益率が得られる自社IP製品を成長市場である海外をターゲットに展開

〔実績例〕 成長分野として注目が高い「クラウド」をターゲットとした自社IP製品『cavirin』は、リリース早々からSugarCRM社をはじめ、米国大企業で導入され、成長市場に向け展開中

■「自社IP製品ビジネス」+「既存事業の高付加価値化」の推進

高粗利益率の自社IP製品を既存ビジネスに活かし、付加価値を高める

〔実績例〕 自社IP製品『UniVision』により大学システムを構築。導入後の基幹/周辺システムに必須のアプリケーション運用&メンテナンスを長期的に確保できるビジネスモデル

■「株主還元の実現」を図る

① 目標配当性向の見直し

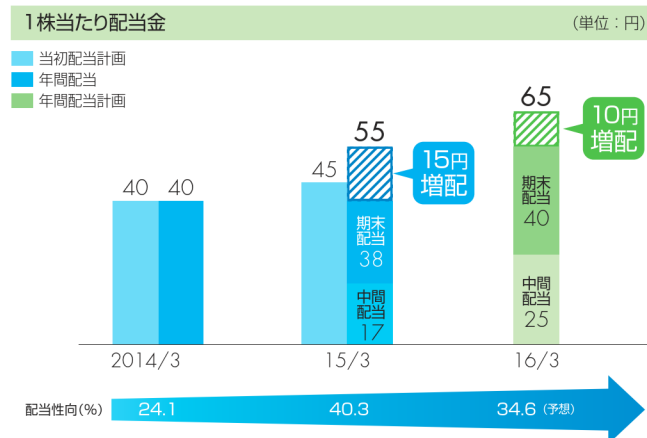
株主価値を向上すべく目標配当性向を段階的に引き上げ、2017年度には50%を目指します。

② ROEの持続的向上

将来の成長に向け、事業投資等により、資金を効率的に活用し利益増大を図ります。

- 2014年度 (2015年3月期) 1株当たり配当金 (実績) : **55円** [15円増配] ROE 9.1%
 - 2015年度 (2016年3月期) 1株当たり配当金 (計画) : **65円** [10円増配] ROE 11.5%
- 中間配当25円、期末配当40円 (計画)

中期経営計画		2018年3月期目標
売上高	2016年3月期目標 373億円	400億円
営業利益	33億円	50億円
経常利益	34億円	50億円
当期純利益	22億円	35億円
EPS	187.79円	290.83円



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当期末 2015年3月31日現在	前期末 2014年3月31日現在
資産の部		
流動資産	24,126	22,117
固定資産	7,588	7,410
有形固定資産	175	195
無形固定資産	520	672
投資その他の資産	6,891	6,542
資産合計	31,714	29,527
負債の部		
流動負債	8,739	8,329
固定負債	4,116	4,114
負債合計	12,855	12,443
純資産の部		
株主資本	18,030	16,982
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,468	4,475
利益剰余金	15,288	14,332
自己株式	△ 2,727	△ 2,826
その他の包括利益累計額	804	68
新株予約権	25	32
純資産合計	18,859	17,083
負債・純資産合計	31,714	29,527

ポイント

営業活動によるキャッシュ・フローの増加等により
現預金983百万円増加

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで
売上高	36,535	35,146
売上原価	29,850	28,659
売上総利益	6,685	6,487
販売費及び一般管理費	3,637	3,679
営業利益	3,047	2,807
営業外収益	812	568
営業外費用	46	51
経常利益	3,813	3,324
特別利益	43	312
特別損失	874	13
税金等調整前当期純利益	2,981	3,623
法人税等	1,343	1,488
当期純利益	1,638	2,134

ポイント

[増収増益]全てのセグメントで増収
売上総利益、営業利益、経常利益がいずれも増益。投資有価証券
評価損825百万円を特別損失に計上し当期純利益は減益

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,290	2,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,626	192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 932	△ 2,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	151	153
現金及び現金同等物の増減額	883	411
現金及び現金同等物の期首残高	7,909	7,497
現金及び現金同等物の期末残高	8,792	7,909

ポイント

営業活動によるキャッシュ・フローの増加等により
現預金983百万円増加

株式の状況・会社概要 (2015年3月31日現在)

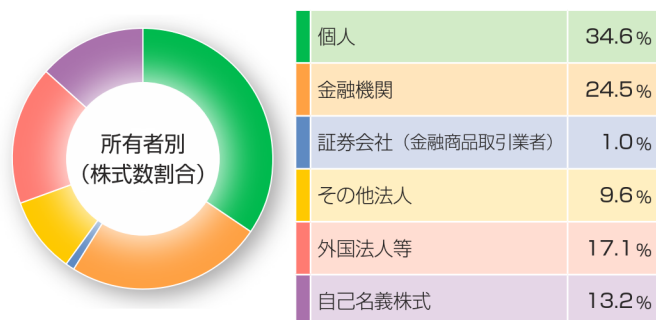
株式の状況

発行可能株式総数	60,960,000株
発行済株式総数	15,240,000株
株主数	6,005名

大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社SRAホールディングス	2,015	13.2
株式会社SRA	1,190	7.8
SRAホールディングス社員持株会	574	3.7
第一生命保険株式会社	564	3.7
株式会社三菱東京UFJ銀行	560	3.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	490	3.2
藤原園美	450	2.9

株式分布状況



会社概要

商号	株式会社SRAホールディングス SRA Holdings, Inc.
本店所在地	東京都豊島区南池袋二丁目32番8号
設立年月日	1991年1月28日
資本金	10億円
主要な事業内容	システムの開発事業、運用・構築事業および販売事業を営む事業会社の統括管理
従業員数	1,453名

役員 (2015年6月26日現在)

代表取締役社長	鹿島 亨
取締役	西川 康 範
取締役	大熊 克 美
取締役(社外取締役)	堀井 哲 夫
取締役(社外取締役)	成川 匡 文
常勤監査役(社外監査役)	新延 正 憲
監査役(社外監査役)	吉田 昇
監査役(社外監査役)	竹谷 智 行
会計監査人	太陽有限責任監査法人

第25回定時株主総会決議ご通知

平成27年6月26日開催の株式会社SRAホールディングス第25回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告し、決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

報告事項

- 第25期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件**
本件は、事業報告と連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果を報告いたしました。
- 第25期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)計算書類報告の件**
本件は、計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 取締役5名選任の件**
本件は、原案どおり鹿島 亨、西川 康範、大熊 克美、堀井 哲夫および成川 匡文の5氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
なお、堀井 哲夫氏および成川 匡文氏は社外取締役であります。
- 第2号議案 補欠監査役1名選任の件**
本件は、原案どおり吉村 茂氏が選任されました。

- 第3号議案 中期経営計画連動型ストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任する件**
本件は、原案どおり当社の取締役、従業員および子会社の取締役、執行役員および従業員に対し、ストックオプションとして発行する新株予約権の募集事項の決定を当社取締役会に委任することで、承認可決されました。
- 第4号議案 職務執行の対価として取締役に割り当てる新株予約権の内容・算定方法決定の件**
本件は、原案どおり職務執行の対価として取締役に割り当てる新株予約権の内容・算定方法について承認可決されました。

以上

第25回定時株主総会における議決権行使結果について

決議事項に関する詳細については当社ホームページをご覧ください。

<http://www.sra-hd.co.jp/ir/gm/>